



高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 実施要項

- 1 目的 (1) 「プレーヤーズ・ファースト」という視点に立った、「レベルに応じた(レベルの拮抗した)」「長期間を通じて行われる定期的な(M-T-Mメソッドに基づいた)」3種年代のリーグ戦を整備し、リーグ戦文化の定着を目指す。
- (2) このリーグ戦化を通して、愛媛県内の3種年代のレベルアップにつなげる。
- 2 名称 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 【略称:2014 EPリーグ U-15】
- 3 主催 (一社)愛媛県サッカー協会
- 4 主管 (一社)愛媛県サッカー協会 3種委員会
- 5 期 日 2014年2月～2014年11月
原則として、土日の連戦は行わない
- 6 会 場 愛媛県下の各会場
- 7 参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会3種に加盟登録しているチームおよび選手であること。
- (2) 同一チームから複数チームの参加を認める。(1stチームと2ndチーム)
- (3) 女子加盟チーム所属の選手については、中体連のチームに限り、その中学校に在籍している者は移籍手続きを行うことなく参加することができる。
- (4) **Div.1とDiv.2に所属するチームは1年間を通して、(1)に該当する選手が11名以上登録できる環境にあること。**(ディビジョン構成については下記の10を参照のこと)
- (5) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、同一クラブ内の第4種複数のチームから選手を参加させることも可能とする。ただし、小学6年生に限る。
この場合、小学6年生が試合に出場および登録できる**最大人数を5名まで**とする。
- (6) 「クラブ申請」がされていない場合、小学生の参加は原則として認めない。
- ただし、Div.3およびDiv.4においては、下記のことを認める。**
- Div.3およびDiv.4に所属するチームは、2014年1月～3月までの期間においては、2013EPリーグに参加していたチームが、本リーグ戦に参加するにあたり、選手数不足の場合にのみ、(一社)愛媛県サッカー協会第3種委員長に了承を得て小学生が参加することができる。なお、その場合の小学生は、4月以降にチームへの加入が約束されていて、(公財)日本サッカー協会に登録している小学校6年生の選手を参加させるに限る。その際、所属している4種チームの代表者および選手の保護者に承諾を得ること。
この場合、小学6年生が試合に出場および登録できる**最大人数を5名まで**とする。
- (7) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。但し、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
- 1) 合同するチームおよびその選手は、それぞれ7-(1)を満たしていること
- 2) 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと
- 3) 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
- 4) 合同チームとしての参加を(一社)愛媛県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること
- (8) このリーグ戦への途中参入および途中離脱は認めない。
- 1) いかなる理由があろうとも、シーズン途中の新規参入は認めない。
- 2) 途中離脱の場合、翌年のリーグ戦への参加を禁止する。
- 3) 選手数不足により、参加チームが上記の(5)～(7)を適用できない場合、以下の対応をとることとする。**ただし、2013EPリーグに参加していたチームでDiv.3およびDiv.4に所属するチームを対象とする。**
なお、このことを(一社)愛媛県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。
- 3) -① チーム所属の選手数が試合成立の7名以上になるまでは、このチームと対戦する他チームとの対戦成績を、下記の11-(1)(2)を適用し、スコアを0対8として扱うこととする。
- 3) -② 新規選手がチームに加入し、所属選手が7名を超えた段階で、途中の節よりリーグ戦に出場することとする。
- 3) -③ 1年間を通じて、全ての試合に参加できなかった場合は、上記の7-(8)-2)を適用する。
- 8 競技方法 (1) 6～10チームによる2回戦(前期・後期)のリーグ戦方式で行う。
- (2) 試合時間は60分(30-5-30)とする。
- (3) 順位決定方法は、勝ち3点、分1点、敗0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。なお、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
- ① 全試合のゴールディファレンス(総得点-総失点)
- ② 全試合の総得点

- ③ 当該チーム同士の対戦成績
- ④ コイントスによる抽選
- (4) 主審は有資格者が担当し、副審は対戦チーム双方から出すものとする。(中学生も可。)基本的に第4審は置かないので、選手交代は主審への口頭での申告で行うこととする。

9 競技規則

- (1) (公財)日本サッカー協会の「サッカー競技規則」による。
- (2) 交代に関しては、大会登録した選手全員の中から交代が認められ、一度退いた競技者も再び出場できる。但し、交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。(登録選手の人数の制限はしない。)自由な交代を採用することとし、選手交代用紙は使用しない。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、**そのDivでの次節の1試合に出場できず**、それ以降の処置については、(一社)愛媛県サッカー協会規律フェアプレー委員長・第3種委員長・第3種副委員長・各地区第3種委員長で会議を行い、決定する。
- (4) **Div.1～Div.2においては、本大会期間中に警告を3回**受けた選手は、**そのDivでの次節の1試合に出場できない。**
- (5) **Div.3～Div.4においては、本大会期間中に前期・後期でそれぞれ警告を2回**受けた選手は、**そのDivでの次節の1試合に出場できない。**なお、**前期で受けた警告数は、後期からには持ち越さない。**

10 デイビジョン編成

デイビジョン編成は下記のように行う。

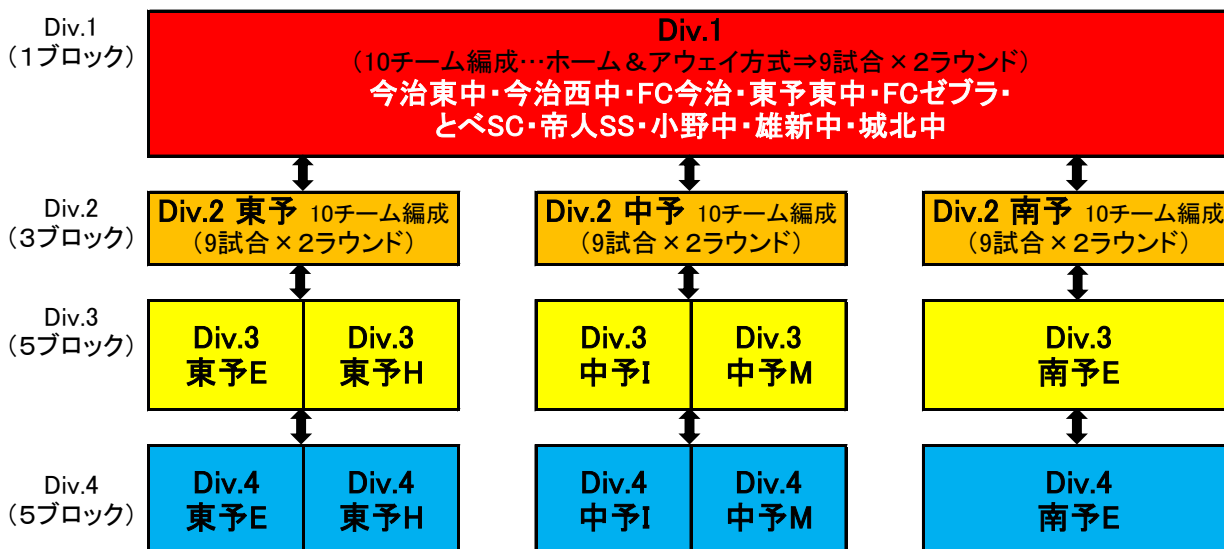
高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.1

高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.2 東予
 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.2 中予
 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.2 南予

高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.3 東予E
 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.3 東予H
 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.3 中予I
 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.3 中予M
 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.3 南予E

高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.4 東予E
 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.4 東予H
 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.4 中予I
 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.4 中予M
 高円宮杯U-15サッカーリーグ2014 愛媛県プレミアリーグU-15 Div.4 南予E

※なお、Div.1およびDiv.2においては、JFAからの通達により、10チーム編成とし、リーグ戦期間中での2回戦方式とする。Div.1とDiv.2に関しては、前期⇄後期での入替は行わない。**昨年度、通達したように2014EPリーグU-15からは、JFAの通達により、Div.2も前期・後期の入替は行わないようになる。(2回戦方式)**



11 試合の成立

- (1) 試合開始時に7人未満の場合および試合開始時刻に無断で遅れた場合は棄権とみなす。
- (2) 棄権したチームのスコアは0対8として扱う。
- (3) やむを得ない事情により試合が成立しない場合は、会場責任者・チーム責任者・第3種委員長・第3種副委員長・各地区第3種委員長で相談し、以後の対応を決定する。

- (4) 意図的な棄権をしたチームは最下位とする。
- (5) **危機事象【雷鳴・落雷】発生時における試合運営に係る判断については、JFAおよび(一社)愛媛県サッカー協会の規定により以下のとおりとする。**
- ① 試合開始前(後)における危機事象による中断時間は最大(累積)30分とし、以降、試合開始(再開)不可能な場合は中止とする。
 - ② ①により、中止となった場合、再試合の日程が別日に設けられる場合は、再試合を行う。
 - ③ 試合開始(前半キックオフ)以降、試合中断時間は最大(累積)30分とし、以降試合不可能な場合、試合は成立したものとみなし、試合のスコアは中断時点のものとする。再試合の日程が取れない場合は、上記のとおり途中結果を試合結果とする。
 - ④ ③の際に、別日程で再試合できる場合には、再試合を行う。
- (6) ただし、対戦チーム双方の責任者・会場責任者で相談して、事前に延期が決まり、代替開催日が決まっている場合は、(1)～(4)は適用しない。

12 大会エントリー **2014年1月15日(水)12:00までに**、各担当者にe-mailでエントリー用紙を送付すること。それ以降の申込みは一切受け付けない。

13 各Div 担当責任者	Div.1担当	⇒ 今治市立西中学校 徳永竜夫 (東予トレセン担当) e-mail tokunaga-tatsu@esnet.ed.jp
	Div.2～4東予担当	⇒ 今治市立立花中学校 片上泰彦 (東予3種委員長) e-mail katakami-yasuh@esnet.ed.jp
	Div.2～4中予担当	⇒ 伊予市立港南中学校 吉岡英樹 (中予3種委員長) e-mail yoshioka-hidek@esnet.ed.jp
	Div.2～3南予担当	⇒ 宇和島市立城北中学校 松本賢吾 (南予3種委員長) e-mail matsumoto-kengo@esnet.ed.jp

- 14 選手の登録
- (1) 大会への選手登録は、**各Div開幕(前期・後期それぞれ)の7日前までに**e-mailで配布する登録用紙に必要事項を記入(【背番号・節・試合日・対戦チーム名・監督署名欄】は空欄でかまわない)の上、上記の各担当までe-mailで送付すること。
また、各試合当日に試合登録選手の背番号を記入し、先発欄に○をつけ、監督が直筆で署名したものを2部持参し、各対戦相手に1部、もう1部を運営本部に提出すること。
 - (2) 登録選手の変更があれば追加および削除をし、各Div担当責任者にその都度、e-mailにて提出すること。各試合において、登録変更されていない選手が出場していた場合、その試合は没収試合とし、スコアを0対8として扱う。
 - (3) 複数参加しているチームについては、1stチーム⇄2ndチームの選手の登録変更は可能とするが、原則1stチームに主力選手を登録すること。勝利至上主義に基づいて、2ndチームが1stチームと変わらない戦力を保有するように登録変更を行い、試合をすることを禁止する。
 - (4) **1stチームに出場している選手の中で7名の選手はプロテクト選手として、2ndチームの試合に出場することを禁ずる。**選手登録用紙に記入のこと。(プロテクト選手は第1節より固定)

15 ユニフォーム ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については正の他に色彩が異なり判別しやすいユニフォームを各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。背番号は1番から99番までとする。なお、色彩は濃淡を携行するのが望ましい。(例 白色と青色)

16 大会参加費 無料

17 表彰 各Divの各ブロックの1位チームに表彰状を授与する。

- 18 昇降格規定
- (1) **昇降格規定(入替戦を含む)詳細については、別紙添付資料を参考にすること。**
 - (2) 2014四国U-15クローバーリーグとDiv.1とDiv.2の昇降格については入替戦を行う。(下記19参照)
 - (3) Div.1～Div.2については**前期・後期固定の通年制**とする。
 - (4) Div.3～Div.4の昇降格については**前期・後期それぞれ終了時点での自動昇格・自動降格**とする。(2014EPリーグからはDiv.2も**前期・後期固定の通年制**)
 - (5) なお、Div.3～Div.4においては、各地区での昇降格とする。
 - (6) 何らかの理由で昇格する権利をもつチームがそれを辞退するときは、その旨を(一社)愛媛県サッカー協会第3種委員長に届けを申し出て承認を得ること。この場合、次の順位のチームが昇格する権利をもつこととする。

※2014EPリーグU-15入替戦の結果により、2015EPリーグU-15での自動昇格・自動降格は上記のとおりにならない場合もある。(例:一度に数チームがDiv.1からDiv.2に降格する場合)

19 入替戦

- (1) 昇降格規定および入替戦案の詳細については、別紙添付資料を参考にすること。
- (2) 本リーグの全日程が終了した時点の順位で入替戦出場チームは決定される。
- (3) 2014四国U-15クローバーリーグ下位チームとDiv.1の1位チームは入替戦を行う。
(昇降格については2014四国U-15クローバーリーグの要項に従う。)
※1 クローバーリーグとの入替戦をDiv.1の1位チームが辞退した場合は2位のチームが出場する。
※2 2位のチームも辞退した場合は、クローバーリーグの下位チームのみでの入替戦を行う。
- (4) Div.1の8位～10位のチームはDiv.2(3ブロック)へ自動降格とし、Div.2(3ブロック)の1位チーム3チームが2015年のDiv.1に自動昇格とする。
- (5) Div.1の5位～7位のチームとDiv.2(3ブロック)の上位チームで2015年のDiv.1への参入をかけて入替戦を行う。
- (6) 2014四国U-15クローバーリーグに愛媛県から出場している3チームの順位が最終節を終えた時点で、それぞれ何位なのかによって、(2)および(4)の決定方法は変わってくる。したがって、2014年9月の愛媛県3種委員長会議にて入替戦案を決定し、10月頃に発表することとする。(2014四国U-15クローバーリーグの入替戦対象チームは7位～10位となっている。)

20 2014愛媛県ジュニアユース選手権大会兼高円宮杯愛媛県大会プレーオフ出場について

- (1) 左記の大会は本リーグの結果をもとに以下のような方法で代表24チームを決定することとする。
- (2) Div.1に所属する10チームのうち、最終節終了時点で8位までの8チームを県大会へシードすることとする。**最終節終了時点で下位2チームは県大会へ出場できない。**
- (3) Div.2～Div.4に所属するチームは各地区でプレーオフを行い、代表チームを決定することとする。
- (4) **本リーグ戦に所属していないチームがこのプレーオフから出場することはできない。**

【東予地区】・・・県大会出場代表チームは各地区6チーム
 ※Div2各地区で前期終了時点の順位が1位のチームは県大会へシードすることとする。

Div.2	・・・1位チーム⇒県大会へシード
※下記の25チームにて5ブロックのトーナメント戦にて代表チームを決定する。 ※なお、前期終了時点の順位とする。(各地区での話し合いにより変更は可)	
Div.2	・・・2位～10位
Div.3E	・・・1位～5位
Div.3H	・・・1位～5位
Div.4E	・・・1位～3位
Div.4H	・・・1位～3位

【中予地区】・・・県大会出場代表チームは各地区6チーム
 ※Div2各地区で前期終了時点の順位が1位のチームは県大会へシードすることとする。

Div.2	・・・1位チーム⇒県大会へシード
※下記の25チームにて5ブロックのトーナメント戦にて代表チームを決定する。 ※なお、前期終了時点の順位とする。(各地区での話し合いにより変更は可)	
Div.2	・・・2位～10位
Div.3I	・・・1位～5位
Div.3M	・・・1位～5位
Div.4I	・・・1位～3位
Div.4M	・・・1位～3位

【南予地区】・・・県大会出場代表チームは4チーム
 ※Div2各地区で前期終了時点の順位が1位のチームは県大会へシードすることとする。

Div.2	・・・1位チーム⇒県大会へシード
※下記の15チームにて3ブロックのトーナメント戦にて代表チームを決定する。 ※なお、前期終了時点の順位とする。(南予地区での話し合いにより変更は可)	
Div.2	・・・2位～10位
Div.3E	・・・1位～4位
Div.4E	・・・1位～2位

- (5) 複数チームをエントリーしているチームの2ndチームが地区プレーオフの権利を得た場合は、次順位のチームに権利を譲渡するものとする。

21 その他

- (1) ベンチ入りできる人員は、登録選手全員と役員4名以内を上限とする。
- (2) 大会期間中の事故については、主催者側は一切責任を負わない。万一の事故に備えて傷害保険に各チームで加入しておくこと。
- (3) 開会式及び、閉会式は行わない。
- (4) 各会場に選手証を持参し、試合前に運営本部に提示すること。
- (5) 選手証不正使用等のJFA規約および規則違反を犯したチーム・該当スタッフ・該当選手には本大会の規律フェアプレー委員会がJFAの懲罰規定に基づき、懲罰を下す。なお、本大会の規律フェアプレー委員会は(一社)愛媛県サッカー協会規律フェアプレー委員長・第3種委員長・第3種副委員長・各地区第3種委員長で構成される。なお、JFA規約および規則違反を犯したチームは翌年のリーグ戦への参加を認めない。

22 監督会議

各Divによっては、前期・後期の開幕前もしくは開幕日に監督会議を設けることもある。その場合は、各担当者より日時・場所は連絡することとする。

23 連絡先

【全リーグ戦責任者】
 リーグ戦に関する問い合わせ全般
 四国リーグ・入替戦担当

松山市立三津浜中学校 高岡隆志 (県3種委員長)
e-mail takaoka-takas@esnet.ed.jp